

第 2 期



宇治市

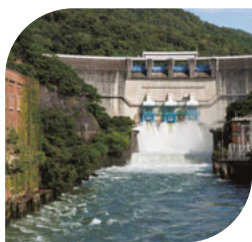
— 概要版 —

観光振興計画

■ 中期アクションプラン



© 平等院



令和8年3月
宇治市

■ 計画策定の趣旨 ■

宇治市ではこれまで、恵まれた資源を活かした観光振興に取り組んできましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により観光を取り巻く環境は大きく変化し、観光入込客数も落ち込みました。

こうした中、新たな価値を創出し宇治らしさのある観光地を目指し、「第2期宇治市観光振興計画」に加え、社会情勢の変化に対応できる「前期アクションプラン」を策定し、期間中には、市内周遊観光の促進や多くのインバウンド来訪等により、観光入込客数は過去最高を記録しました。

一方で、令和6年から令和7年にかけて実施した観光動向調査では環境整備などの課題も明らかとなっており、これらの成果と課題を踏まえ、宇治ならではのプレミアムな体験による誘客とリピーターの獲得を目指し、「第2期宇治市観光振興計画中期アクションプラン」を策定しました。

■ 計画の位置づけ ■

本計画は、「宇治市第6次総合計画」を上位計画とし、「宇治市産業戦略」や「宇治市文化芸術振興基本計画」等の関連計画との整合を図っています。

また、観光の振興は行政だけで推進していけないものではなく、観光事業者をはじめ、宇治市観光協会やお茶の京都DMO、市民、行政等が適切な役割分担のもと取り組んでいくことが重要です。

■ 計画の期間 ■

計画期間は令和5年度から令和15年度までの11年間とし、中期アクションプランは令和8年度から令和11年度までの4年間としています。

R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
第1期	第2期観光振興計画(R5～R15)										
後期AP	前期アクションプラン			中期アクションプラン				後期アクションプラン			

■ 宇治観光の特性と課題 ■

宇治市観光動向調査の結果や宇治市観光振興計画策定委員会、ワーキンググループ等の意見を集約し、宇治市の観光についての特性や課題が明らかになりました。

観光の特性(強み)

- 豊富な歴史遺産
- 歴史文化を活かしたまちづくり
- 宇治茶のブランド力
- 豊かな自然環境
- アニメなど新たな観光コンテンツ
- 京都・阪神圏・中京圏からの近接性

観光の課題(弱み)

- 滞在時間の短さ
- 観光ルートの定番化
- 観光地美化
- 受入環境の整備

■ 計画の体系 ■

宇治市内外の観光を取り巻く状況や宇治市観光の特性と課題等を踏まえ、本計画期間中に宇治市の観光が長期的に目指す姿として基本理念を設定します。また、変化する社会情勢に対応できるよう、3～4年間を単位としたアクションプランを基に、基本理念の実現に向け施策を展開します。

基本理念 宇治のブランド力を未来へ織りなす

基本方針

宇治を照らす
～新たな魅力の発見～

宇治から広がる
～広域交流の実現～

宇治でもてなす
～おもてなし力の向上～

中期アクションプランコンセプト

五感で愉しむ
プレミアムな宇治の観光まちづくり

観光戦略と施策の展開

1. 観光コンテンツの新たな発見

2. 豊富な文化観光資源の魅力再発信

3. 広域的な観光の推進

4. おもてなしのまちづくり

5. 効果的な情報発信

■ 数値目標 ■

観光客の満足度や観光によってもたらされる地域経済の活性化等を指標とした数値目標を定めます。

	現状値(令和7年度)		目標値(令和11年度)	
観光客の宇治市満足度 (飲食・お土産・標識・交通等)	■日本人■ 59～95%	■外国人■ 75～96%	全て 85% 以上	
観光消費額	■日本人■ 7,156円	■外国人■ 22,843円	■日本人■ 7,900円	■外国人■ 25,200円
リピーター率(日本人観光客)	57%		70%	
京都観光客の宇治への訪問率(日本人観光客)	41%		60%	
宇治市民の満足度※(満足+やや満足) 観光客の受入環境の整備	20.0%		40.0%	

※宇治市第6次総合計画第2期中期計画策定のためのアンケート調査より

■ 観光戦略と施策の展開(アクションプラン) ■

基本方針を基に5つの観光戦略を掲げ、戦略ごとのアクションプランを記載しています。アクションプランは、4年以内に検討・実施できるものを掲げています。

また、アクションプランの検討・実施にあたり、積極的に取り組むべき項目を「重点項目」として設定しています。

1. 観光コンテンツの新たな発見

宇治は、歴史・文化、宇治茶、自然・景観等、多様な観光資源に恵まれています。その中でも、これまであまり注目されることのなかった資源に光をあてることで観光コンテンツの新たな発見に努めるとともに、事業者等の新たなチャレンジを支援することで、何度も訪れたいくなる観光地を目指します。

(1) 自然環境を活かした観光の推進

春のさくらや秋の紅葉など、宇治川周辺の景観や豊かな自然環境が織りなす四季折々の姿を活かした宇治ならではの観光を推進します。

■ アクションプラン

- ・かわまちづくり計画の推進 **重点項目**
- ・水辺のにぎわいづくりの推進
- ・アウトドアツーリズムの推進

(2) 伝統的文化を活かしたコンテンツづくり

宇治の地に古来より受け継がれてきた伝統的文化を伝承・保存するとともに、新たな取組にも挑戦し、宇治にしかない魅力を生み出します。

■ アクションプラン

- ・放ち鶉飼の継承・推進
- ・紫式部ゆかりのまちの取組の推進 **重点項目**

(3) 時間のうつろいを感じられる観光の推進

時間によって表情が変わる宇治を、朝から夜まで、その時間ならではの表情を楽しんでいただける仕掛けづくりに取り組みます。

■ アクションプラン

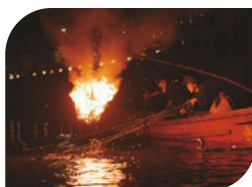
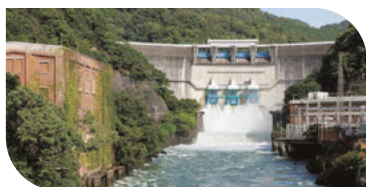
- ・朝から楽しめる観光の推進
- ・宇治らしい夜の観光の推進

(4) 地元産業と連携した体験型観光の創出

農業やものづくりなどの地元産業と観光を結びつけることで、さらなる付加価値を生み出すとともに、生産者との交流で多くの学びや新たな発見が得られる体験型の観光を広げ、新たな観光需要を生み出します。

■ アクションプラン

- ・宇治ならではの体験の提供
- ・ものづくり産業との連携
- ・スポーツツーリズムの推進



2. 豊富な文化観光資源の魅力再発信

広く知られている観光資源にも、その伝統・歴史・文化を守りながら様々な角度から光をあて、新しい技術も活用することで、多くの方へさらなる魅力を再発信できる取組を進めていきます。

(1)「源氏物語のまち」のブランド力の強化

宇治市がこれまでから取り組んできた「紫式部ゆかりのまち」や「源氏物語のまちづくり」をさらに推進するとともに、各種イベント等との連携を強化しながら文化観光を推進します。

■ アクションプラン

- ・源氏物語ミュージアムの活用
- ・源氏物語関連事業の推進
- ・紫式部ゆかりのまちの取組の推進 **重点項目** (再掲)

(2) 宇治茶ブランドの魅力発信強化

覆下栽培等、宇治ならではの茶園景観を活かしながら、高級茶としての宇治茶の製法や歴史・文化を正しく伝え、品質の高さを理解してもらい、宇治茶のブランド力を更に高める取組を推進します。

■ アクションプラン

- ・宇治茶に関する体験を通じた魅力発信
- ・お茶に関する伝統行事の周知
- ・宇治ならではの生産景観を活かした観光の推進

(3) 社寺等の歴史資源との連携

平等院、宇治上神社の世界遺産をはじめ、萬福寺、三室戸寺、宇治神社、興聖寺等多数の社寺や伝統行事と連携し、歴史的なまちなみを継承しながら、それぞれのブランド力やストーリー性を活かした取組を進めていきます。

■ アクションプラン

- ・世界遺産との連携
- ・豊富な歴史遺産との連携
- ・伝統行事の継承と活用

(4) 宇治にまつわるコンテンツを通じた魅力の発信

認知度が高く誘客効果の高い作品やイベントと連携することにより、地域の魅力を発信していきます。

■ アクションプラン

- ・宇治を舞台にした作品を通じた魅力発信
- ・宇治で開催されるイベントを通じた魅力発信



© 平等院

3. 広域的な観光の推進

広域的な新たな交流の機会を捉え、様々な主体と連携してお互いの地域の魅力を活かすことで、国内外の観光客に周遊・滞在型の観光を楽しんでいただくとともに、京都・阪神圏・中京圏を訪れた観光客が宇治へも訪れていただけるような取組を進めていきます。

(1) 市内周遊性の向上

中宇治地域だけではない市内の様々なエリアのにぎわい創出や周遊ルートの整備に取り組み、観光客に宇治を広く巡っていただける仕掛けづくりを行います。

■ アクションプラン

- ・市内の様々なエリアのにぎわい創出 **重点項目**
- ・商店街等の魅力向上とにぎわいの創出
- ・エリアをつなぐ交通の強化
- ・お茶と宇治のまち歴史公園の活用

(2) お茶の京都エリアで連携した魅力発信

宇治市をお茶の京都エリアである山城地域の玄関口として、お茶の京都DMOや各市町村と連携してそれぞれの地域の魅力や特徴を活かした誘客を行うことで、周遊・滞在型の観光を強化していきます。

■ アクションプラン

- ・宇治茶の特徴を活かした観光の推進
- ・歴史や文化でつながる周遊観光の推進

(3) 広域観光の推進

観光連携協定をはじめ宇治市と様々な連携協定を結ぶ市町村等と広域的な連携を進めていくことにより、それぞれの持つ魅力を協力して発信・誘客していく取組を進めていきます。

■ アクションプラン

- ・連携協定地域等との取組の推進
- ・京都観光客の宇治への誘客
- ・ものづくり産業との連携(再掲)

(4) 外国人観光客の誘客強化

海外の国や地域のニーズを踏まえたプロモーション活動を戦略的に行うとともに、外国人観光客を惹き付ける観光コンテンツや文化的背景にも対応した受入環境の整備を進めていきます。

■ アクションプラン

- ・宇治ならではの体験の提供(再掲)
- ・消費拡大に向けた受入環境の充実
- ・国内外へのプロモーションの強化 **重点項目**
- ・安全な観光地づくりの推進



4. おもてなしのまちづくり

宇治市民がおもてなしの心を持って観光客に接することができる機運を醸成し、宇治を訪れる全ての方が安心して快適に観光できる環境の整備を行うことで、上質で持続可能な観光のまちづくりを進めます。

(1) 地域への愛着を通じたおもてなし

子どもから大人までが自分たちの住む地域や宇治の良さを理解し、魅力を再発見できる取組を進めることで、地域に愛着を持ち、誇りに思い、観光客を温かく迎え入れる心や自分たちの地域をより良くするためのまちづくりにつながります。

■ アクションプラン

- ・学校教育における宇治を学ぶ機会の充実
- ・宇治の魅力再発見講座等の拡充
- ・観光推進のための人材育成

(2) 市民や事業者等と連携した地域にぎわいづくり

様々な主体と連携・協働し、魅力的なヒト・モノ・コト・空間に出会える各商店街をはじめとした地域のにぎわいづくりを行い、観光客にも市民にも楽しんでいただけるよう取組を進めていきます。

■ アクションプラン

- ・商店街等の魅力向上とにぎわいの創出(再掲)
- ・様々な主体と連携・協働した観光まちづくりの推進

(3) 安心して誰もが観光できる環境の整備

高齢者や障がいがある方、子育て世帯や外国人観光客にも、安全に安心して観光できる環境を整備します。

■ アクションプラン

- ・誰にも優しい観光地づくりの推進
- ・安全な観光地づくりの推進(再掲)
- ・観光案内の充実

(4) 快適に観光できる環境の整備

訪れた方が快適に過ごせるよう、観光地の美化や市内の周遊性を高める取組に加え、四季を通じて観光を楽しめる環境づくりに取り組みます。

■ アクションプラン

- ・観光シーズンにおける交通渋滞緩和に向けた検討
- ・場所や季節を問わず快適に過ごせる環境づくり
- ・宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり
- 重点項目
- ・消費拡大に向けた受入環境の充実(再掲)
- ・市民生活と調和のとれた観光地づくり ■ 重点項目



5. 効果的な情報発信

宇治の持つ様々な魅力を世界中の方に発信することで、観光地として宇治を選んでいただくための訪問意欲の喚起や、観光後も宇治とつながっていただける取組をデジタル技術等も活用し進めていきます。

(1) 戦略的な情報発信

情報発信・情報取得の方法や旅行者のニーズが多様化する中、各観光戦略で取り組む様々な情報を、必要な時に、必要な人へ届けられるよう、データの収集・活用を行い、ターゲットに合わせた情報発信を行います。

■ アクションプラン

- ・データやデジタル技術を活用した情報発信
- ・ふるさと納税やWEBサイトとの連携
- ・国内外へのプロモーションの強化 **重点項目** (再掲)

(2) 観光大使やメディア等を活用した情報発信

発信力の強い観光大使やメディア等と連携し情報を発信することや、映画、ドラマ、テレビ番組等のロケ撮影の支援に取り組み、宇治を知っていただく機会を創出します。

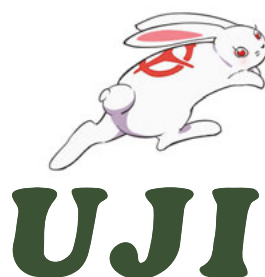
■ アクションプラン

- ・観光大使と連携した情報発信
- ・メディアによる情報発信の支援

(3) 市民や訪れた方が発信したくなる取組

市民や訪れた方がSNS等を活用し、宇治の魅力を発信したくなる取組を行います。

- アクションプラン ・市内各所で楽しめる取組の推進



[概要版] 第2期宇治市観光振興計画～中期アクションプラン～

発行年月：令和8年3月

発行：宇治市 産業観光部 観光振興課

〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻5-9 ゆめりあうじ

T E L : 0774-39-9408(直通)